

2024年9月28日(土)～9月29日(日)の2日間、第3回 DF65選手権大会が「彩湖」で開催された。出場選手は地域別に関東16名、中部3名、西日本3名の計22名の参加である。天候は初日曇りで東0-2m、2日目は曇りのち雨で北西2-3m。コースは振れ回る風のため頻りにコース変更が行われた。ルールは2021～2024セーリング競技規則及び付則E、帆走指示書、レース公示に基づき HMS2022 にて実施された。

・はじめに

DF65クラスは「ワンデザインクラス」であり、セール以外のパーツはオリジナルの仕様が求められており、艇間の性能差は無いといって過言ではない。箱出しですぐにレースに参戦出来るため初心者からベテランまで誰でもが同じ条件でレースが出来る敷居の低いクラスである。同時にレース結果を艇のせいに出来ないシビアなクラスとも云える。特にDF65クラスは海外に目を向けても盛んに行われているように、ここ数年日本でも関東を中心に急激に伸びているクラスである。

・欲しかったタイトル

このDF65クラスは、IOMやマーブルヘッド、36/600のような開発クラスの艇ではなく、艇の性能差がない実力主義のクラスなので、ワンデザインでの優勝はトップセーラーを意味する。私としては、このワンデザインクラスでのタイトルがとても欲しかった。ここで拘ったのが「オリジナルでの参戦」オリジナルのセールがどこまで戦闘能力があるのか試してみたかった。

・勝つ為の準備

DF65クラスへの参戦は初めてであり勝つための準備を入念に行った。最初に実施したのは全リグのシートメンテナンス、シートの取り回しがクラスルールどおりとなっているか、ほつれたシートはないか、ピポットに絡むようなことはないか等。

次に行ったのがチューニングである。今回の彩湖は事前の天気予報で初日は微風の東から午後になって風速があがり2日目は北風の風速4-5mと予報が出ていた。リグはA+リグをメインに基本的なトリムに調整しておいて、当日の風速の変化にはメイン及びジブのツイスト調整で対応することとした。特に「フリーでのチューニング」を入念に行った。

技術面では、2ポートトレーニング(2艇で同じチューニングで上り、下りの速度を確認し、次に片方の艇のチューニングを少しづつ変えて速度や上り角度の変化を確認し、データ化するトレーニング)でチューニングのデータ化を図り風速の変化に迅速に対応できるようにしておいた。また、タックスピードを落とさないためのラダー操作技術とジャイブの練習をDF65に合うように練習した。DF65は大型艇と違いラダー操作で艇速が大きく変わることを忘れてはならない。

機材面では最新のウインチサーボ、ラダーサーボ、サバイバルシートのテルテール、風見(微風の振れ回る風用)を準備した。

イメージトレーニングは彩湖独特の川の流れと東風への対応、北西風になった時のスタボー/ポートの艇の速度、角度の違いをイメージして戦略を練り直した。彩湖で東風の場合は風向風速の変動が激しくテルテールや風見、他の艇の動向に注力する必要がある。北西風の場合はポートの時はキールが川の

流れと平行になり艇速は上がり角度も維持できるが、スタボーの場合はキールが垂直となりモロに流れの影響を受ける。これにより微風の際は流れに負けてしまいマークタッチなどを起こしやすくなる。したがって、勝負するならポートロングでのコース選択となる。

・レース展開

初日、3.5レース（第4レースBヒートまで）、2日目に6.5レース（第4レースAヒートから）の合計10レース（捨てレース2）を実施できた。セールは全艇、全レース「A+」使用。今回は天候が不順だったため目まぐるしく風向風速が変わり、コースも頻繁に変更となったため運営サイドも選手も精神的にタフなレースとなった。（結構な頻度でコース不通過が発生した）

初日終了時点で、1位5点_池松氏、2位6点_永井氏、3位8点_山脇と上位に残ることが出来た。上位2名は関東のレジェンドセーラーであり優勝するにはこの二人を超えるしかない。幸い2日目は風速が上がることで予想されたので勝機はあると踏んでいた。

結果は「トラブルの点数」をすべて捨てレース内で賄えたこと、トラブル以外は4位以内を確保出来た事が大きかった。また風速が上がった際にDF65に合わせたタックやジャイブの練習が起きたと考えている。ヨットレースはミス（タックミスで艇を止めてしまったり、ジャイブのタイミングミスで艇速を落としたり）をしない事が必要で、今回のレースでも、相手のミスに乗じて順位を上げたり、自分のタックミスで順位を下げたりすることが4レース程あった。結局、上位3人の実力差はなく最終レースまでもつれ込み最終レースでの結果で順位が決まったようなものだった。

最後に、大会を運営・サポートしていただいた関東支部の皆様には心から御礼を申し上げます。マーク設定等、振れ回る風への対応ありがとうございました。